神奈川県立霧が丘高等学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和４年度神奈川県立霧が丘高等学校第２回学校運営協議会
開催日時	令和５年３月６日（月）　14 時 00 分
開催場所	神奈川県立霧が丘高等学校　会議室
出席者	神奈川県立霧が丘高等学校　学校運営協議会委員　６名
次回開催予定日	令和５年６月
問合せ先	副校長　小松平　電話番号　045-921-6923
下欄に掲載するもの	議事録
審議(会議)経過	1　校長あいさつ 2　委員あいさつ 3　報告 (1) 令和５年度入学者選抜実施結果について (2) 令和４年度不祥事ゼロプログラムの検証等 (3) 令和４年度学校教育計画等の達成状況について ・学務：ICT を活用し、基礎学力の向上を図った。 ・生活支援：特別指導件数は約 10 件。引き続き保護者の理解を得ながら支援・指導を実施していきたい。 ・キャリア支援：大学進学者は学校推薦志向が強い傾向だった。 就職者は５名。 ・研究広報：各教室に 55 インチモニターを設置し、ICT 環境の整備ができた。 ・活動支援：前年度はコロナ禍で実施できなかった学校行事をすべて実施することができた。 ・総務：前庭のチューリップの植え付けがタウンニュースに掲載された。 ・インクルーシブ教育推進：視覚障害、LGBTQ についての講演を実施し、生徒の理解を深められた。 4　委員からのご意見 ・中学でもロイロノートを使っているので、ICT 使用に慣れた生徒が高校に入学してくる。教員の ICT スキル向上は必須である。また、小中高を見通した学習指導ができるとよい。 ・学校行事の写真をホームページに即時掲載することは保護者にも好評だった。また、中学生も学校のホームページに注目しているので、ますます充実を図ってほしい。 ・指定校推薦で進学を決める生徒が多いとのことだが、大学入学後に困らないよう学習の継続が必要であることを生徒に指導してほしい。 ・挨拶ができる学校はとてもよい。笑顔のたくさんある学校を目指してほしい。

	・若手教員の授業を視察したが、皆よくやっており、人材育成がきちんと行われていると感じた。 以上
会　議　資　料	(1)　次第 (2)　学校運営協議会委員名簿 (3)　令和４年度不祥事ゼロプログラムの検証等 (4)　令和４年度学校評価報告書（校内評価）